

1. 基本構成

1. 周産期関連機器 一式

1-1. 分娩台	1台
1-2. 診療ユニット	2台
1-3. 新生児処置台(身長体重計付)	3台
1-4. 新生児処置台	3台
1-5. ベビースケール	1台
1-6. 分娩監視システム	1式

2. 基本仕様

(性能・機能に関する要件)

1. 周産期関連機器 一式は、以下の要件を満たすこと。

1-1. 分娩台は、以下の要件を満たすこと。

- 1-1-1. 幅広で高反発性のマットレスが採用されており、本体と補助台の耐荷重が150Kg以上であること。
- 1-1-2. 台の高さ、支脚器高さ、腰板角度、背板角度、縦転角度は、それぞれ単独で調整可能であること。
- 1-1-3. 補助台と支脚器は単独で可動でき、支脚器をセットしたままマットレス全体をフラットな状態にできること。
- 1-1-4. 本体およびマットレスは、拭き易い構造に設計されており、エタノールなどの消毒剤で清拭可能であること。
- 1-1-5. マットレスは、軽量かつマグネットで固定されているので容易に脱着が可能であり、縫い目のない溶着成型を採用しており、水洗いが可能であること。
- 1-1-6. 臍帯が短い児の娩出に備え、座面と補助台マット面の高低差が13cmであること。
- 1-1-7. 大型キャスターを有しており、緊急時には分娩台のまま手術室へ搬送可能であること。
- 1-1-8. ヘッドボードは、怒責支持、分娩立会者がつかまることが可能であり、蘇生時など不要な場合には、取り外しができること。
- 1-1-9. サイドフェンスは、早期母子接触時の児の落下防止を想定した大きめの設計となっており、上げ下げの操作がレバー操作でできること。

- 1-1-10. サイドフェンス不要時は、背板下方に収納でき、ストレッチャーの横付けが可能であること。
- 1-1-11. ボンベ架台、I. V. ポールが分娩台本体Fレールに取付可能であること。
- 1-1-12. フットスイッチは、ワイヤレスであり、スタッフ用ハンドスイッチ、患者用ハンドスイッチもワイヤレスであること。

1-2. 診療ユニットは、以下の要件を満たすこと。

- 1-2-1. 乾式クスコウォーマーは本体内蔵で、温度を3段階以上で設定可能であること。
- 1-2-2. 乾式クスコウォーマーは、左右独立した跳ね上げ式の蓋を有すること。
- 1-2-3. 十分な照度のLED照明器具を設置できること。
- 1-2-4. LED照明器具は、明るさおよび色合いを3段階で調節可能であること。
- 1-2-5. 照明灯はON/OFFは、フットスイッチで切替可能であること。
- 1-2-6. ストッパー付きキャスターを有すること。
- 1-2-7. ユニット本体、左右にレールが内蔵されており、付属品の取付が可能であること。

1-3. 新生児処置台身長体重計付きは、以下の要件を満たすこと。

- 1-3-1. 体重測定部は、秤量20kgで目量が0.005kgであること。
- 1-3-2. 体重表示部は、デジタル表示で大型数字表示されること。
- 1-3-3. 自動固定スイッチを有しており、振動や児の体動があっても体重表示にチラツキがないこと。
- 1-3-4. 児を臥床台から降ろすと表示固定が自動的に解除され、ボタン操作なしで児の体重が連続測定できること。
- 1-3-5. 体重のゼロ調整が自動的に行える、オートゼロセット機能を有すること。
- 1-3-6. 身長計は、足部の測定部だけスライドさせれば測定でき、大型数字の目盛りにより明瞭に読み取れること。
- 1-3-7. 身長計は、30cm～90cmまで身長の測定が可能であること。

1-3-8. 身長計の表示単位は、0.1cmであること。

1-3-9. 静音に配慮したキャビネットを有すること。

1-4. 新生児処置台身長体重計付きは、以下の要件を満たすこと。

1-4-1. 外径寸法は、幅980mm×奥行680mm×高さ960mm以内であること。

1-4-2. 有効寸法は、幅980mm×奥行520mm以内であること。

1-4-3. 本体重量は、48kg以下であること。

1-4-4. 臥床部の手前と奥にガードを設けていること。

1-4-5. 本体下部に引出しを2個有すること。

1-4-6. マットは耐久性に優れたビニールレザー張であること。

1-5. ベビースケールは、以下の要件を満たすこと。

1-5-1. AC電源と乾電池が使用できる、2電源方式であること。

1-5-2. 児受台部分は透明で、児の観察に優れていること。

1-5-3. オートメモリー機能により、測定値が自動的に固定される機能を有すること。

1-5-4. 秤量：15kg、目量：2g（0～6kg）/5g（6～15kg）で自動切換であること。

1-5-5. 使用範囲は、40g～15kgであること。

1-5-6. メモリー解除や風袋引がワンタッチで行えること。

1-5-7. 本体重量は、5.5kg以下であること。

1-5-8. 外径寸法は、幅650cm×奥行365cm×高さ240mm以下であること。

1-6. 分娩監視システムは、以下の要件を満たすこと。

1-6-1. 入力機能は、以下の要件を満たすこと。

- 1-6-1-1. 254床の入力機能があり、最大同時入力96床を有すること。
- 1-6-1-2. 胎児心拍数・子宮収縮・胎動データの取り込み（3胎対応）できる機能を有すること。
- 1-6-1-3. リモートマーカ・VAS・陣痛ゼロセット・ドプラ原音（対応機種のみ）機能を有すること。
- 1-6-1-4. 陣痛周期・間歇・発作（対応機種のみ）の計測機能を有すること。
- 1-6-1-5. 警報・イベント（対応機種のみ）入力機能を有すること。
- 1-6-1-6. 母体バイタルデータ取り込み（対応機種のみ）できる機能を有すること。
- 1-6-1-7. 内診所見データ取り込み（対応機種のみ）機能を有すること。
- 1-6-1-8. 最大計測時間は100時間であること。

1-6-2. 監視機能は、以下の要件を満たすこと。

- 1-6-2-1. 監視画面は、タイトルバー・CTG波形表示領域・ミニウィンドウ（ディスプレイ解像度1920×1200の場合に有効）を有し、CTG波形表示領域は、波形タイトル領域、波形表示領域及び計測値表示領域を有すること。
- 1-6-2-2. タイトルバーには、掲示板、警報一時解除、メニュー表示、監視グループ、監視波形表示設定、掃引速度、ログイン情報、連絡先、現時刻等に関する表示や機能ボタンを表示できる機能を有すること。
- 1-6-2-3. ミニウィンドウには、波形表示状態から一時的に非表示とする先の各種情報（ベッド名、原音再生、計測値、タイマ計測、警報など）を格納・表示できる機能を有すること。
- 1-6-2-4. 波形タイトル領域には、患者情報およびベッド情報（ベッド番号とベッド名称）を表示できる機能を有すること。
- 1-6-2-5. 波形表示領域には、胎児心拍数陣痛図波形（CTG）及び計測値、ならびに胎動計測記録（自動胎動記録、胎動レベルトレンド波形、自覚胎動記録）を表示できる機能を有すること。
- 1-6-2-6. 計測値表示領域には、胎児心拍数・陣痛（圧または回数）、及び陣痛周期または陣痛間歇、陣痛発作時間ならびに周期/間歇・発作を算出した時刻を表示できる機能を有すること。
- 1-6-2-7. 1台のディスプレイに最大16波形、デュアルディスプレイモード使用で最大32波形を同時表示でき、また自動分割表示または分割数固定表示を設定できる機能を有すること。

- 1-6-2-8. 任意の監視ベッドを任意の位置に固定表示できる（分娩室・陣痛室等、重要監視ベッドをディスプレイ上の常に同じ位置に表示する）機能を有すること。
- 1-6-2-9. 胎児心拍数の表示範囲は50～210/30～240bpm、子宮収縮の表示範囲は0～100UNITまたは0～100mmHgであること。
- 1-6-2-10. 波形掃引速度は3cm/分、表示時間は10分であること。また設定により20分優先・隙間なしの表示モードを切り替える機能を有すること。
- 1-6-2-11. マウสดラッグによるスクロール操作、ページ切り替え操作、ジャンプ操作により、表示されている計測中の波形表示範囲を切り替えることができる機能を有すること。
- 1-6-2-12. 監視グループの選択で、画面に表示する波形を制御できる機能を有すること。
- 1-6-2-13. 多胎において、胎児心拍数の表示/非表示を設定できる機能を有すること。
- 1-6-2-14. 監視画面に表示中のリアルタイム波形選択で、対象の1波形表示画面（単独波形画面）に遷移できる機能を有すること。
- 1-6-2-15. 全てのクライアントモニタで、指定した分娩監視装置の胎児心拍原音を聴くことのできる機能を1チャンネル有していること（ただし分娩監視装置より胎児心拍原音を送信できる機種のみ対象とする）。

1-6-3. 単独波形画面機能は、以下の要件を満たすこと。

- 1-6-3-1. 単独波形画面では、監視画面で選択したベッドのリアルタイム1波形表示画面およびCTG検索で選択したCTGデータファイル波形表示画面を有すること。
- 1-6-3-2. リアルタイム1波形表示では、監視画面と同様の機能・性能を有すること。
- 1-6-3-3. CTGデータファイル波形表示画面は、波形タイトル表示・患者情報表示・ボタン表示・CTG波形表示・CTG履歴リスト・警報/イベント一覧他の各領域を有すること。
- 1-6-3-4. CTG履歴リストには、表示対象ファイルの患者を対象とした記録済みCTGデータリスト一覧を表示できる機能を有すること。またCTG履歴表示を分類で絞り込むことができる機能を有すること。
- 1-6-3-5. CTG履歴リストのファイル選択で、現在表示中の波形と切り替えることができる機能を有すること。
- 1-6-3-6. イベント・警報一覧表示領域には、表示対象ファイルに記録されているイベント・警報一覧を表示できる機能を有すること。またイベント・警報それぞれの表示/非表示を設定できる機能を有すること。
- 1-6-3-7. CTGデータファイル波形表示では、3段で最大90分を表示する機能を有すること。
- 1-6-3-8. CTGデータファイル波形表示では、記録紙と同じサイズで表示する機能を有すること。

- 1-6-3-9. CTGデータファイル波形表示では、選択した2件の波形を上下に並べて表示する機能を有すること。
- 1-6-3-10. 表示対象ファイルに記録されているイベント情報のリスト上での操作により、選択したイベント前後の波形を表示する機能を有すること。
- 1-6-3-11. イベントマークへのマウスカーソル移動またはイベント情報リスト上での表示操作により、選択したイベント内容を参照できる機能を有すること。
- 1-6-3-12. 表示対象ファイルに記録されている付属情報（患者情報・CTG情報）を参照・編集できる機能を有すること。
- 1-6-3-13. CTGデータファイルに、検索可能なCTG情報フラグを付与できる機能を有すること。また、CTG情報フラグは任意に設定できる機能を有すること。
- 1-6-3-14. 記録済みCTGデータファイルに、データに対する編集を制限する承認マークを付与できる機能を有すること。また管理者権限により承認を取り消せる機能を有すること。
- 1-6-3-15. 管理者権限により、CTGデータファイルを削除できる機能を有すること。
- 1-6-3-16. 表示中の波形をクリップボードにコピーできる機能を有すること（ただし3段表示は除く）。
- 1-6-3-17. バイタル・内診所見一覧を表示することができる機能を有すること。

1-6-4. 母体バイタル・内診所見機能は、以下の要件を満たすこと。

- 1-6-4-1. 本院で既存利用中の母体計測機能付分娩監視装置で計測された母体バイタル（母体心拍または脈拍、血圧、SI、SpO2）を取り込み、CTG形とともに表示できる機能を有すること。
- 1-6-4-2. 母体バイタル値は波形表示領域および計測値表示領域に数値表示できる機能を有すること。
- 1-6-4-3. 本院で、既存利用中の内診所見入力対応分娩監視装置で入力した内診所見データ（内診時刻・開大度・展退度・下降度）を取り込み、CTG波形とともに表示できる機能を有すること。
- 1-6-4-4. 内診所見データは波形表示領域および計測値表示領域に表示できる機能を有すること。

1-6-5. 入院患者一覧機能は、以下の要件を満たすこと。

- 1-6-5-1. バイタルデータおよび内診所見データを確認できる入院患者一覧画面を表示できる機能を有すること。
- 1-6-5-2. 入院患者一覧では、NIBP計測日時または内診日時の表示対象条件に該当する患者リストを表示する機能を有すること。

- 1-6-5-3. 入院患者一覧で選択した特定患者のバイタルデータ・内診所見データを一覧表示できるバイタル・内診所見一覧画面を有すること。
- 1-6-5-4. バイタル・内診所見一覧では、特定患者のバイタルデータと内診所見データの両方・バイタルデータのみ・内診所見データのみを表示を選択できる機能を有すること。
- 1-6-5-5. バイタル・内診所見一覧では、特定患者の指定した範囲日時等の表示対象条件に該当するバイタルデータおよび内診所見データを表示対象とするリスト表示機能を有すること。
- 1-6-5-6. バイタル・内診所見一覧では、特定患者のバイタル・内診所見データリストをPDF形式でプレビュー表示し印刷できる機能を有すること。
- 1-6-5-7. バイタル・内診所見一覧では、特定患者のバイタル情報をクリップボードへコピーできる機能を有すること（コピー対象は選択したデータまたは全リストデータ）。
- 1-6-5-8. 管理者権限により、選択した特定患者の内診所見データを削除することができる機能を有すること。

1-6-6. バイタルボード・内診所見ボード機能は、以下の要件を満たすこと。

- 1-6-6-1. 表示対象となっている特定患者のバイタルをリアルタイムに確認できるバイタルボード画面を有すること。（48時間以内の最新5件）
- 1-6-6-2. バイタルボード画面への表示有無をベッド単位で設定することができる機能を有すること。
- 1-6-6-3. 表示対象となっている特定患者の内診所見をリアルタイムに確認できる内診所見ボード画面を有すること。（48時間以内の最新5件）

1-6-7. アラート機能は、以下の要件を満たすこと。

- 1-6-7-1. 医療機器安全基準（IEC60601-1-8：2006）に準拠した警報マークで警報発生を知らせ、警報の重要度で警報マークを色分けできる機能を有すること。
- 1-6-7-2. 胎児心拍警報を備えており（頻脈・徐脈）、警報検出時には警報音と警報発生マークで知らせ、また遅延時間を設定できる機能を有すること。
- 1-6-7-3. 波形表示領域に警報設定ラインを表示できる機能を有すること。
- 1-6-7-4. 母体心拍数または脈拍数・血圧・SpO2の各警報を備えており、警報検出時には警報音と警報発生マークで知らせる機能を有すること。
- 1-6-7-5. 警報の発生および解除のログを波形画面に表示できる機能を有すること。
- 1-6-7-6. 警報の発生および解除のログをCTGデータとともに保存できる機能を有すること。

- 1-6-7-7. モニタ中のベッドに対して患者ごとの警報条件を設定できる機能を有すること。
- 1-6-7-8. 分娩監視装置センサー等の異常（対応機種のみ）に対する警報機能を有すること。

1-6-8. イベント入力機能は、以下の要件を満たすこと。

- 1-6-8-1. 本院で既存利用中のイベント入力対応分娩監視装置で計測中に入力したイベント（子宮口全開大・児娩出・胎盤娩出など）を取り込み、波形とともに表示できる機能を有すること。
- 1-6-8-2. 本院で既存利用中のイベント入力対応分娩監視装置で計測中に入力したイベントが児娩出・胎盤娩出の場合は、数値情報表示エリアにその情報を表示できる機能を有すること。
- 1-6-8-3. 監視中に発生した投薬や注射などのイベント情報やコメントを表示波形上に入力でき、CTG波形情報とともにイベント情報として表示・保存できる機能を有すること。
- 1-6-8-4. 入力したイベントは、波形上にイベントマークで表示できる機能を有すること。
- 1-6-8-5. イベント入力履歴を一覧表示する、登録一覧画面を波形表示画面に有すること。
- 1-6-8-6. 入力したイベント情報の編集ができ（発生日時とコメントのみ）、発生日時のみ変更は、イベントマークのマウスドラッグ操作で行うことができる機能を有すること。
- 1-6-8-7. 入力したイベント情報は、登録一覧画面で削除できる機能を有すること。
- 1-6-8-8. イベントに対するコメント情報の入力候補を予め登録できる機能を有すること。
- 1-6-8-9. 施設ごとにイベントのカテゴリ・イベント名・イベント画像・定型文を編集できる機能を有すること。

1-6-9. CTGファイル検索機能は、以下の要件を満たすこと。

- 1-6-9-1. CTGデータファイルをID・氏名・記録開始日・週数等、または保存されている定型検索条件で検索できる機能を有すること。
- 1-6-9-2. 患者検索時、磁気カードリーダーを利用して患者情報を診察カードから読み取ることができる機能を有すること。
- 1-6-9-3. 定型検索条件は、予め5件まで登録できる機能を備え、クイック検索機能として利用できる機能を有すること。また、クイック検索実行ボタン名称は任意に設定できる機能を有すること。
- 1-6-9-4. 検索により抽出したCTGデータファイルの患者属性情報を修正できる機能を有すること。

- 1-6-9-5. 管理者権限により、選択したCTGデータファイルを削除できる機能を有すること。
- 1-6-9-6. 検索により抽出したCTGデータファイルの選択で波形を表示できる機能を有すること。
- 1-6-9-7. 検索により抽出したCTGデータファイルリストをPDF形式でプレビュー表示できる機能を有すること。

1-6-10. ベット一覧機能は、以下の要件を満たすこと。

- 1-6-10-1. ベッドに対する患者情報の登録・解除・移動・タイマ設定などを割り当てる機能を有すること。
- 1-6-10-2. 患者情報登録の際に、磁気カードリーダーを利用して患者情報を診察カードから読み取ることができる機能を有すること。
- 1-6-10-3. 患者のベッド移動に際してベッド登録情報が変更された際に、マウสดラッグ操作により患者情報をベッド間移動できる機能を有すること。
- 1-6-10-4. ベッド毎に計測時間を設定できるタイマ設定機能を有すること（タイマを設定すると設定時間が経過した際にタイマ音で通知）。

1-6-11. 患者情報機能は、以下の要件を満たすこと。

- 1-6-11-1. 患者情報として、患者ID・氏名・カナ氏名・生年月日・週数・予定日・入院（入院中/非入院）の他、設定により経妊・最終月経日を入力・保存できる機能を有すること。またファイル検索時に利用できる患者情報フラグを付与できる機能を有すること。
- 1-6-11-2. 患者情報フラグ名称を任意に設定できる機能を有すること。
- 1-6-11-3. 登録されている患者情報を患者ID・氏名・カナ氏名・生年月日・週数・予定日等で検索できる機能を有すること。
- 1-6-11-4. 登録されている患者情報を修正することができる機能を有すること。
- 1-6-11-5. 管理者権限により、登録患者情報を削除することができる機能を有すること。
- 1-6-11-6. 患者情報入力の際、バーコードリーダーを利用して患者情報をリストバンドから読み取ることができる機能を有すること。

1-6-12. 波形印刷機能は、以下の要件を満たすこと。

- 1-6-12-1. 現在計測中の波形をPDF形式でプレビュー表示し印刷できる機能を有すること。なお表示印刷書式を1段（実寸）・2段・3段から選択でき、また警報やイベントの印刷有無を設定できる機能を有すること。

1-6-12-2. 記録済み波形をPDF形式でプレビュー表示し印刷できる機能を有すること。
なお表示印刷書式を1段（実寸）・2段・2段から選択でき、また警報やイベントの印刷有無を設定できる機能を有すること。

1-6-12-3. 計測中・記録済みともに警報あるいはイベントを印刷する設定の場合、最終ページにその一覧を表示し印刷できる機能を有すること。

1-6-13. 設定・その他機能は、以下の要件を満たすこと。

1-6-13-1. 管理者権限で、システムを運用するための各種設定をメンテナンスすることができる機能を有すること。

1-6-13-2. 利用者パスワードを変更することができる機能を有すること。

1-6-13-3. バージョン情報を表示することができる機能を有すること。

1-6-13-4. 機能・操作等のヘルプ画面を表示することができる機能を有すること。

1-6-13-5. 管理者権限で、監視グループを登録/編集することができる機能を有すること。

1-6-13-6. 監視画面に表示するベッドや患者を設定することができる機能を有すること。

1-6-13-7. 管理者権限で、HUB情報を登録/編集することができる機能を有すること。

1-6-13-8. 管理者権限で、ベッド情報を登録/編集することができる機能を有すること。

1-6-13-9. 本院で現在稼働中の分娩監視システムのCTGデータを移行すること。

1-6-13-10. 本院で現在稼働中の分娩監視装置と時刻同期できること。

1-6-14. 設定・その他機能は、以下の要件を満たすこと。

1-6-14-1. 本院で現在稼働中の周産期管理システムから患者属性情報取得および電子カルテ端末からのCTG波形参照要求に対し、WEBブラウザによる計測中の波形表示ならびに記録済みCTGデータの波形表示を実現できる機能を有すること。

1-6-14-2. 分娩監視システムに保存された患者ID情報紐付け済みのCTG計測データおよび母体計測情報（胎児1基準心拍数・胎児2基準心拍数・胎児3基準心拍数・陣痛周期・陣痛間歇・陣痛発作・最高血圧・最低血圧・平均血圧・脈拍数・母体心拍数・SpO2・解析日時）を、出力、連携できる機能を有すること。

1-6-14-3. 分娩監視システムで収録した特定患者のCTG収録開始/終了日時のリストを連携できる機能を有すること。

1-6-14-4. 本システムと同一メーカーの内診所見・イベント入力対応分娩監視装置で入力した、それらの内容を通知できる機能を有すること。

1-6-15. サーバ及びネットワーク構築に関し以下の要件を満たすこと。

1-6-15-1. 本院で現在稼働中の電子カルテシステム仮想サーバ内にサーバ構築ができること。

1-6-15-2. 本院が指定する監視ベットにローカルLANを構築し分娩監視装置で計測されたCTGデータの取得/保存ができること。

1-6-16. 専用クライアント端末に関し以下の要件を満たすこと。

1-6-16-1. 専用クライアント端末（デスクトップ型）は1F産婦人科診察室及び5F女性周産期センタースタッフステーションに各一台設置すること。

1-6-16-2. 専用クライアント端末（デスクトップ型）のディスプレイは27インチタッチモニタでありディスプレイ解像度は1920x1080であること。

1-6-16-3. 5F女性周産期センターのLDR-1, 2, 3に設置するクライアントモニタ端末（ミニPC）はwindows11でありブラウザはEdge及びchromeを装備すること。

（性能、機能以外の要件）

2. 搬入・設置条件及び調整等に関しては、以下の要件を満たすこと。

2-1. 機器搬入及び据え付けにあたっては、スケジュール表を事前に提出し、当院担当者に承認を得るものとする。又、別途指示があった場合はその指示に従うこと。

2-2. 調達物品の設置にあたっては、当院の設置条件に照らし合わせて、電気（分電盤）容量、建築基準、消防法等関連法規に抵触しないよう予め確認すること。

2-3. 落札後、機器設置に際して一次側設備に変更・追加が必要な場合には、必要書類を速やかに提出するとともに、当院担当者、工事監督員、設計監理者及び施工業者との連携を密にし、機器設置（導入）に係わる必要事項について詳細な打ち合わせを行うこと。

2-4. 取り付け及び付帯など二次側工事については、落札業者の負担とする。

2-5. 入据付に際し、建物等に損害を与えた場合、或いは汚した場合は、速やかに当院担当者に報告し自己の責任において現状復帰、清掃を行いその承諾を得ること。

2-6. 搬入、据付、調整、テスト稼働については、診療業務に支障をきたさないよう落札業者が当院担当者と協議の上、その指示を受けること。

- 2-7. 機器搬入にあたっては、その搬入経路の壁・床等必要な個所の養生等を施すこと。又、別途指示のあった場合はその指示に従うこと。

3. サービス体制・保守体制に関しては、以下の要件を満たすこと。

- 3-1. 本装置の円滑な運用を実現するための点検、調整および技術的サポートを行える体制を有すること。
- 3-2. 通常使用による故障については、納入後1年間は無償補償に応じること。
- 3-3. 障害時は、早急な復旧を可能にするサービス体制を有することを証明すること。
- 3-4. 事故・問題が発生した場合は、当院へ速やかに報告し対応すること。

4. 導入に伴う稼働準備及び運用・教育体制に関しては、以下の要件を満たすこと。

- 4-1. 機器の納品検収後、当院関係職員に対して使用説明及び訓練を実施し、その技術を習得できるよう十分な指導をすること。
- 4-2. 機器稼働時に技術者を派遣立会いさせ、機器の稼働性能を確認するとともに病院関係職員の使用操作に対し随時指導することとし、その期間は状況により、当院担当者と協議すること。

5. その他

- 5-1. 納入期限内に当院が指定した場所に設置し、安定した稼働が可能であること。
- 5-2. 調達物品の規格、寸法等の仕様がわかるものを提出すること。
- 5-3. 調達物品の取扱については、当院関係職員に対して十分な説明を行うこと。
- 5-4. 日本語の取扱マニュアルを紙媒体または電子媒体にて提出すること。